

会よりのお知らせ

○ 昭和 63 年度総会のお知らせ

昭和 63 年度総会を下記のとおり行ないますので、会員の皆様はご出席くださるようお願ひいたします。

日 時：昭和 63 年 3 月 29 日（火）13:00～13:30

場 所：法政大学市ヶ谷校舎 62 年館 1 階

第 35 回応用物理学会関係連合講演会 ZF 会場
東京都千代田区富士見 2-17-1

○ 昭和 62 年度光学論文賞

昭和 62 年度光学論文賞は中橋末三氏（理化学研究所）ならびに阿山みよし氏（東工大総合理工）が受賞されることになりました。両氏の受賞対象論文は

中橋氏：主論文 “Vibration measurement using phase-shifting speckle-pattern interferometry,” Appl. Opt., **25** (1986) 4162-4167.

副論文 ① “Vibration measurement using phase-shifting stroboscopic holographic interferometry,” Opt. Acta, **33** (1986) 1295-1309, ② “Vibration measurement using phase-shifting holographic interferometry,” Appl. Opt., **25** (1986) 4155-4161.

阿山氏：主論文 “Constant hue loci of unique and binary balanced hues of 10, 100, and 1000 Td,” J. Opt. Soc. Am. A, **4** (1987) 1136-1144.

副論文 ① “Additivity of yellow chromatic valence,” Vision Res., **26** (1986) 763-769, ② “Additivity of red chromatic valence,” Vision Res., **25** (1985) 1855-1891.

です。なお、授賞式および記念講演は上記の総会に引き続いだ同会場で行なわれます。

○ 昭和 62 年度第 5 回常任幹事会

昭和 63 年 1 月 11 日（月）に東京、虎ノ門の第 9 森ビルにおいて開催され、庶務、会計、「光学」編集、講演会・講習会の経過などについて報告と審議が行なわれました。

○ 昭和 62 年度第 9 回編集委員会

昭和 63 年 1 月 13 日（水）に東京、本郷の学士会分館

において開催され、「光学」各号の編集状況と企画などについて報告と審議が行なわれました。なお、次年度より編集委員長は神谷武志氏（東大工）、新しく設けられた副委員長は本田捷夫氏（東工大像情報）、「会よりのお知らせ」欄担当の広報担当庶務幹事は内川恵二氏（東工大総理工）となります。

○ 昭和 63 年度光学シンポジウムのお知らせ

昭和 63 年 6 月 24 日（金）に東京、六本木の東京大学生産技術研究所（交渉中）において開催されます。詳細は 2 号 104 ページ掲載の案内をご覧ください。

○ 微小光学研究グループよりのお知らせ

• 第 7 回微小光学特別セミナー（1988 年）の予定

昭和 63 年 5 月 17 日（火）、18 日（水）に東京、虎ノ門の三会堂ビル 9 階・石垣記念ホールにおいて、“Physics in Microoptics” のテーマで開催されます。詳細は本号巻末綴込みをご覧のうえ、参加ご希望の方はお早めにお申込みください。締切りは昭和 63 年 4 月 25 日（月）です。

○ 光コンピュータ研究グループ・微小光学研究グループよりのお知らせ

• 合同研究会の予定

日 時：昭和 63 年 4 月 1 日（金）9:00～16:25

場 所：東京工業大学大岡山キャンパス

南 2 号館 S 221 室

東急大井町線大岡山駅下車

テー マ：光コンピューティングと微小光学

演題：① イントロダクトリートーク（光協会・石原聰）、② 導波路デバイスと光情報処理（電総研・矢島弘義）、③ 有機非線形材枓（東工科大・梅垣真祐）、④ アレイ光源（東工大・伊賀健一）、⑤ マイクロレンズアレイ（日本板硝子・及川正尋）、⑥ 光增幅素子（京大・佐々木昭夫）、⑦ 並列光演算と光 SW 素子動作（NTT・黒川隆志）、⑧ ホログラムレンズ（日女大・小館香椎子）、⑨ 液晶を用いた光多値論理（農工大・間多均）、⑩ 空間光変調管 MSLM（浜松ホトニクス・原勉）、⑪ 面入出力光電融合機能素子（NEC 光研・笠原健一）、⑫ プログラマブル光ロジックゲートアレイ（筑波大・須崎佳樹）、⑬ 光アレイロジックプロセッサ（阪大・谷田純）、⑭ 神經

回路網と光インターフェクション（電通大・
武田光夫）

参加費：2,000円 (Microoptics News, Opcom News
およびお茶代を含む)

参加申込：不要（直接会場へお越しください）

問合せ先：〒151 東京都渋谷区代々木 1-35-5 万田ビル
光エレクトロニクスサロン内
微小学研究グループ事務局 野口康彦
電話 03-320-0492

または 〒185 東京都国分寺市東恋ヶ窪 1-280
(株)日立製作所中央研究所第 6 部
有本 昭
電話 0423-23-1111 内線 3618

○ 光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

● 第 23 回光コンピュータ研究会の報告

昭和 62 年 12 月 4 月（金）に東京、新宿のキヤノン新宿本社ホールにおいて 47 名の参加のもとで開催されました。中心テーマは、「実時間並列光演算系の構成」(NTT・黒川隆志、福島誠治) および「連想記憶」(筑波大・平井有三) で、特別参加として AT & T Bell 研の Alan Huang 氏の「Optical Digital Computing—Devices and Architectures—」の講演がありました。研究会終了後、1987 年度忘年会を兼ねての懇親会が行なわれました。

● 第 25 回光コンピュータ研究会の予定

日 時：昭和 63 年 3 月 30 日（水）17：45～20：00
場 所：法政大学市ヶ谷校舎 58 年館 865 教室
東京都千代田区富士見 2-17-1

（第 35 回応用物理学会関係連合講演会におけるインフォーマルミーティングとして行ないます）

演 題：産業界からの光電子コンピューティングへの期待と夢 上滝致孝（住友重機械工業）

参加費：1,000 円

応用物理学会当日、講演会受付にお申込みください。

（光コンピュータ研究グループに入会される方は入会金 1,000 円および年会費 3,500 円が必要です。入会については下記事務局にお問合せください。）

問合せ先：〒113 東京都文京区本郷 2-4-14 山崎ビル
(財)日本学会事務センター
光コンピュータ研究グループ事務局

轟 豊語

電話 03-817-5831

なお、研究会については、

〒106 東京都港区六本木 7-22-1
東京大学生産技術研究所第一部
伊藤雅英

電話 03-402-6231 内線 2123

○ 関連国際会議のお知らせ

• I. C. O. International Topical Meeting on Optical Computing のご案内

日 時：昭和 63 年 8 月 30 日（火）～9 月 2 日（金）
場 所：Toulon, France

問合せ先：〒105 東京都港区西新橋 2-7-4 第 20 森ビル
(財)光産業技術振興協会 石原 聰
電話 03-508-2091
(Call for Papers ご入用の方は返信先を表記した封筒を同封してお申込みください)

• SPIE's 32nd Annual International Technical Symposium on Optical & Optoelectronic Applied Science & Engineering のご案内

日 時：昭和 63 年 8 月 14 日（日）～19 日（金）
場 所：San Diego, California, U. S. A.

• The International Congress on Optical Science and Engineering のご案内

日 時：昭和 63 年 9 月 19 日（月）～23 日（金）
場 所：Hamburg, West Germany
上記二つの国際会議について

問合せ先：〒192 東京都八王子市片倉町 1404-1

東京工科大学 梅垣真祐

電話 0426-37-2111 内線 2112

（とくに非線形光学関連の Call for Papers ご入用の方は返信先を表記した封筒を同封してお申込みください）

☆「会よりのお知らせ」欄担当の交代☆

4 号より「会よりのお知らせ」欄の担当者が下記の庶務幹事に交代いたします。掲載申込みは発行月から 2 か月前の 15 日までにお願いしております。

掲載申込み先：〒227 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259

東京工業大学大学院総合理工学研究科

内川惠二

電話 045-922-1111 内線 2524

今後とも、皆様のご協力をお願い申し上げます。